

テーマ 9月29日「十五夜」

主な花材



ススキ

(兵庫県産)

秋の七草のひとつに数えられる、「オバナ」や「カヤ」とも呼ばれる山野草です。中秋の名月の飾りとしても欠かせない、日本の秋を象徴する植物です。

花言葉：活力、生命力、心が通じる



フジバカマ

(白…奈良県産)
(ピンク…新潟県産)

名前の由来は、藤色の花弁の形が袴に似ていることからといわれています。秋の七草の一つです。

花言葉：あの日を思い出す、ためらい、優しい思い出



マム (ピップサーモン)

(青森県産)

菊の学名である「Chrysanthemum (クリサンセマム)」を略してマムと呼びます。「Chrysanthemum」は、ギリシア語の「chrysos (黄金)」と「anthemon (花)」に由来します。

花言葉：高貴、高尚、高潔



アゲラタム

(長野県産)

名前の由来は、初夏から秋まで色あせることなく次々花を咲かせることから、ギリシア語の「ageratos (不老)」に由来します。

花言葉：信頼、安楽、幸せを得る



ミシマサイコ

(長野県産)

名前の由来は、静岡県三島市付近の柴胡(サイコ)が生薬の産地として優れていたことからといわれています。根が解熱、鎮痛として生薬に利用されています。

花言葉：初めてのキス

